

思考のまとめ方

探究スキルアップ講座Ⅰ-②

熊本県立天草高等学校

本時の目的・内容

2

【目標】

自身の興味関心から素朴な疑問を掘り起こすことができる

(内容)

- ①興味関心の高い分野を探す方法（講義）
- ②興味関心の高い研究分野を探そう（個人作業）
- ③思考を整理する学びの型（講義）
- ④研究分野での素朴な疑問を掘り起こす（個人作業→グループワーク）
- ⑤演習説明

①興味関心の高い分野を探す方法

3

自分の興味関心の見つけ方

4

研究では自分にとって興味関心の高いものを研究課題（研究テーマ）とします。
ここでの「興味関心」とは、

「好きなこと、調べてみたいこと、課題だと思ふこと」

などです。

私の場合だと、以下の単語が挙げられます。

好きなこと : ガンダム 調べてみたいこと : 生物進化、太陽

課題だと思ふこと : 授業法

興味関心に関する研究分野の見つけ方

5

前スライドで挙げた単語は、それぞれ研究分野に分けることができます

好きなこと : ガンダム → アニメ (人文科学)

調べてみたいこと : 生物進化、太陽 → 生物学、天文学 (自然科学)

課題だと思ふこと : 授業法 → 教育学 (社会科学)

興味関心から「**単語と研究分野**」を引き出すことができます。

②興味関心の高い研究分野を探そう

6

研究分野を絞り込む

7

これまでに学んだことを生かして、興味関心から単語と研究分野を絞り込もう

	単語	研究分野
好きなこと		
調べてみたいこと		
課題だと思ふこと		

難しい人は、下記のサイトを参照して絞り込んでみよう

ナビスコラ

<https://navischola.app/>

社会課題解決中MAP

<https://2020.etic.or.jp/>

③思考を整理する学びの型

8

学びの型はたくさんあります

9

別添テキストを参照

同じものが天高HPにも掲載されています。

<https://sh.higo.ed.jp/amakusa/wysiwyg/file/download/1/4696>

④研究分野での素朴な疑問を掘り起こす

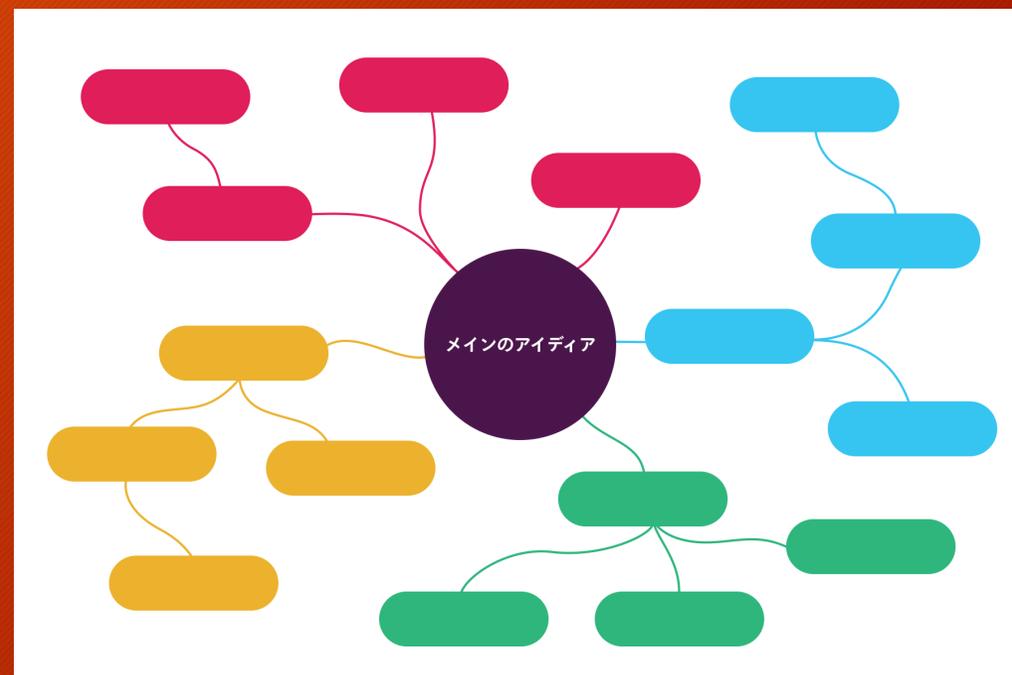
10

マインドマップを使ってみよう

11

マインドマップ作成上のルール

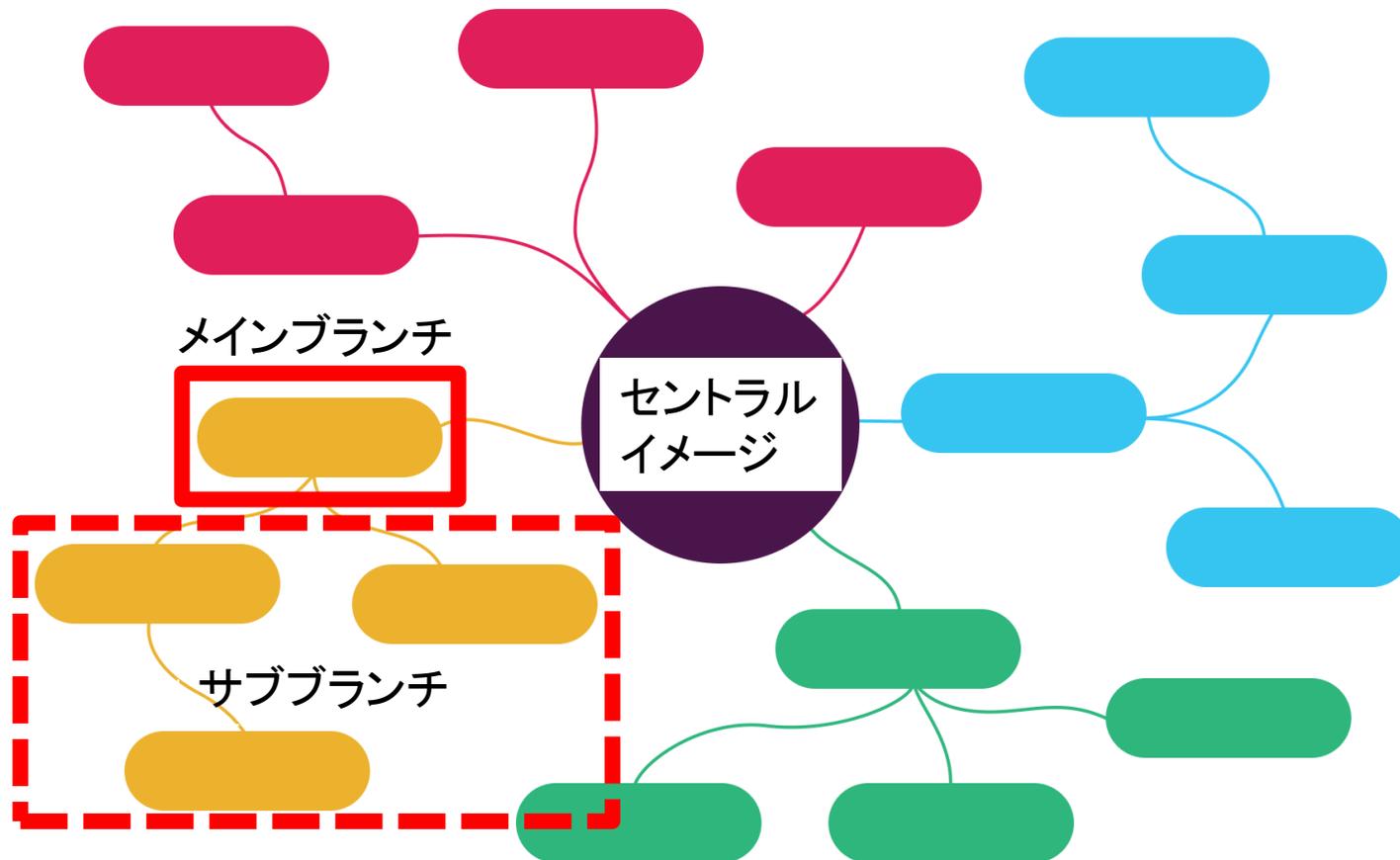
- ① 中心に興味関心の高い単語を書く
- ② 中心の周辺に関連する単語を書く
- ③ 関連する単語を書いて繋いでいく
- ④ 必ず20単語以上書く
- ⑤ 近い内容の単語は色分けしたり。項目名をつけて分かりやすく分類しておく
- ⑥ 中心の単語と、外側の気になった単語を組み合わせて「○○の○○」をつくる



<https://slack.com/intl/ja-jp/blog/collaboration/how-to-generate-ideas-efficiently>

マインドマップ解説

12

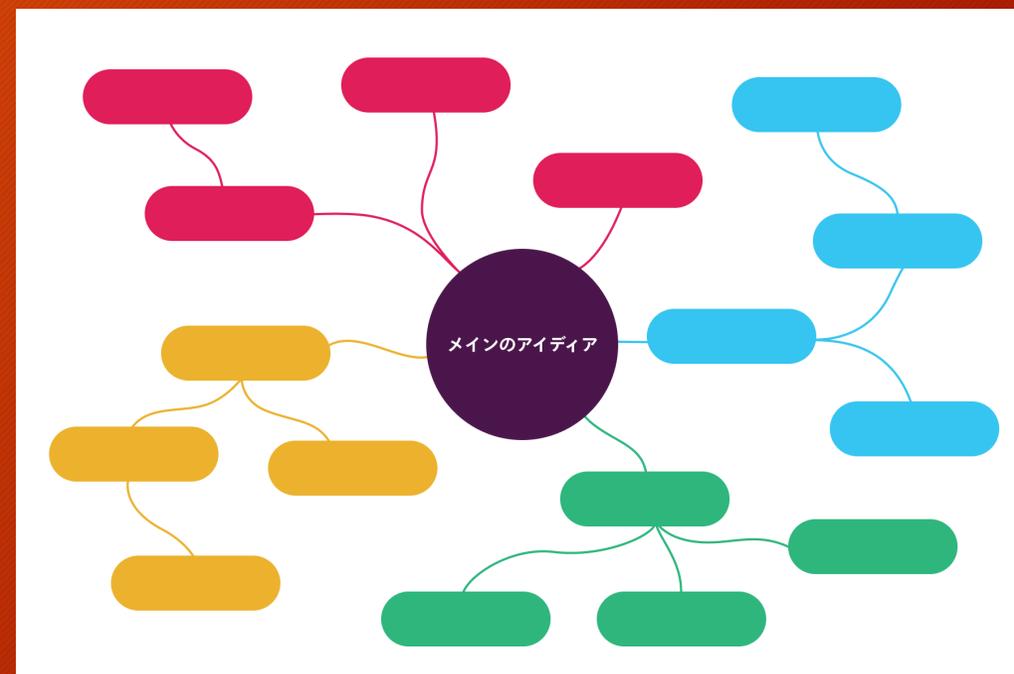


練習：「輪ゴム」でマインドマップ

13

マインドマップ作成上のルール

- ①中心に興味関心の高い単語を書く
- ②中心の周辺に関連する単語を書く
- ③関連する単語を書いて繋いでいく
- ④必ず20単語以上書く
- ⑤近い内容の単語は色分けしたり。項目名をつけて分かりやすく分類しておく
- ⑥中心の単語と、外側の気になった単語を組み合わせ「輪ゴムの○○」をつくる



<https://slack.com/intl/ja-jp/blog/collaboration/how-to-generate-ideas-efficiently>

⑤演習説明

14

演習説明

15

- ①自分自身の興味関心が高い単語と分野を考える【10分】
個人で考えた後に、グループにて共有
- ②単語を一つ選んで、マインドマップを作る【15分】
- ③作成したマインドマップを共有し、新たな気づきを得る【15分】
- ④本時の学びをFormにまとめる【10分】